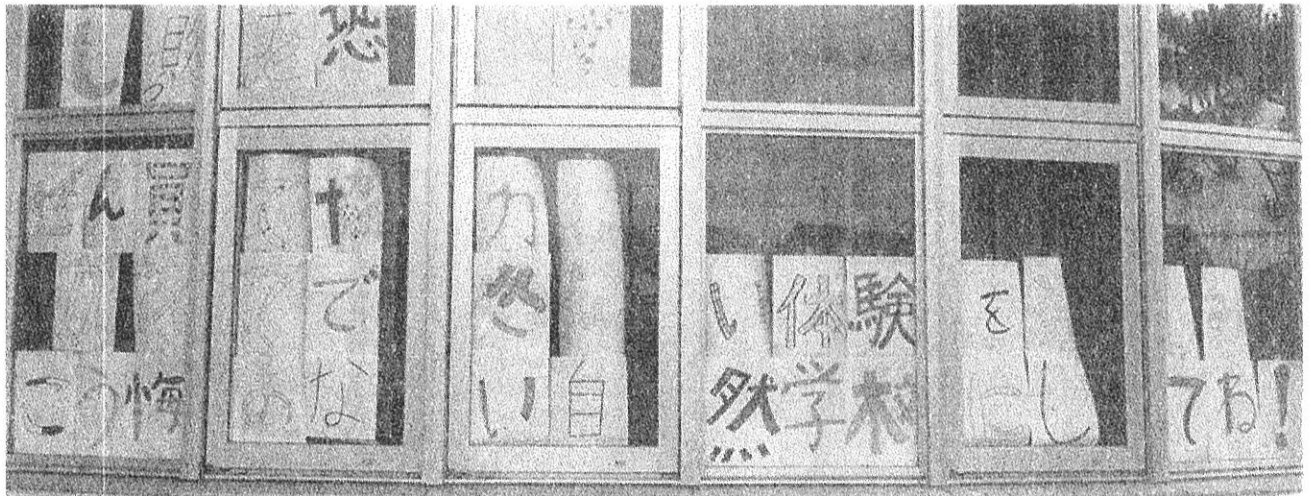


■「自分事」「自分たち事」の学びに向けて



先週は、5年生が4泊5日の自然学校にチャレンジしました。学校を出るときに、5年生のみんなの背中を力強く押してくれたのが、「しっ敗を恐れず ぜん員で協力し がっ校でできない体験を楽しみ こう悔のない自然学校にしてね!」のメッセージでした。

このメッセージを作った6年生は自然学校を経験した先輩として、お守りも出発前にプレゼントしてくれました。

5年生は、自然学校のテーマ「①見つけよう 自然の魅力、②試そう 自分の力、③広げよう 友達の輪」にチャレンジし、たくましく成長しました。

天候にも恵まれ、兎野高原でのスタンプラリー等の山の活動、円山川公苑での川の活動、そして竹野での日本海の活動で、自然の魅力をたっぷり味わいました。

また、家族と離れて、自分のことは自分でする生活を創った5日間になりました。

さらに、友達と衣食住を長期間一緒に過ごす中で、つらいことやしんどいこともあったはずですが、素の自分をさらけ出し、トラブルになることもありました。そんなとき、友達と一緒にだからこそ乗り越えることができました。

「しおりを見て、自分(たち)で動く」を合言葉に、集合の仕方、話を聞く姿勢、靴そろえ、さらには班で協力する活動(カレーライスづくり、カッター、塩づくり)等、友達の言動は「他人事」ではなく、「自分事」として捉えられるようになり、さらにそれを全体にも広げていく「自分たち事」としての言動が増えていった5日間でした。

5年生の保護者の方には、荷物の準備やお子さんの健康管理等で大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

自然学校後の5年生教室で、引き続き、「ありがとう」「ごめんね」等の心あたたまるやり取りで、友達の輪がどんどんと広がっていくことを期待します。

(校長 山本 考一)



校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。(パスワード： )

学校教育目標「自分を大切にする・友達を大切にする 府中っ子～「自分を創る」「仲間と創る」学びの創造～」

PTA スローガン「あいさつで繋ぐ ～一人ひとりの行動が大きな繋がりとなる～」